

【汎用Bigフロンツポンソン】

この度は CRAFTSMAN'S 汎用Big スポンソンをお買い上げ頂きまして有難う御座います。

- 当商品は、競技用及びドレスアップ用として開発・製作されたものですので、取り付け・使用されるにあたり純正品に比べ、著しく取り付け精度・強度が低下する場合がございます。
- 当商品の取り付けには、多少の加工が必要です。（製品の特性上厚みにばらつきがあります。）
- 当商品は、塗装される事を前提として製作していますので、表面に小傷・引け・が出ている場合があります。又、対紫外線対策は、しておりませんので必ず塗装される事をお勧めします。
- 当商品は、ノークレーム商品とさせていただきますので、取り付け・使用に関する一切の責任は負い兼ねます。
- 取り付けにあたっては、お近くの信頼のおけるショップ等で取り付けされる事をお勧めします。

【取り付け説明】

1. まず、取付け位置を決めます。前後位置は、「参照画像1」辺りから、「参照画像2」辺りまで計って、約1000mm/m前後の位置です。
※参照画像は1020mm/mの位置にしました。
バンパーラインに尺金をあてて、垂直にマスキングテープでマーキングします。（参照画像3）
2. 1で決めた位置を基準にしてフィッティングします。（参照画像4）
グラインダー等でハルに沿うように削っていきます。前後2点で押さえつけた状態で沿えばOKです。
この写真では、スポンソンの最大値の厚みを35mm/mまで薄くカットしました。（参照画像5）
3. スポンソンに穴を空けていきます。（参照画像6）
※バンパーに隠れる部分を把握して、穴を空けてください。万が一、バンパーにかぶる部品に穴を空けてしまうと、船体への下穴空けとビス止めができなくなります。
4. 3で空けた穴に皿ビスが入るように座彫りします。座彫り用の刃物はホームセンター等で入手可能です。（参照画像7）
5. 船体にテープ等で仮止めをして取付け位置を確認してください。
この時スポンソンの取付け位置は、スポンソンの上部とバンパーラインを平行にし、滑走面からスポンソン下部の距離が「参照画像8」の所（滑走面とスポンソン下部が一番近い所）で約10mm/m前後離れた位置とします。
※参照画像は約13mm/m離れた位置です。
6. ドリルで船体に下穴を空けて 後→前→真ん中 の順番で仮止めします。（参照画像9,10）
7. 実際にシリコンシーラントで接着する目地より、3~5mm/m控えてマスキングします。（参照画像11,12）
8. 一度スポンソンを船体より取り外して、パーツクリーナー等でよく脱脂してシリコンをたっぷりつけます。スポンソンは、中空構造なのでビスの穴部分にもシリコンをつけてください。（参照画像13）
9. シリコンをつけたら素早くビス止めをし、はみ出したシリコンは、コーキングペラ等で馴染ませ、直ぐにマスキングテープを剥がしてください。（参照画像14,15）

